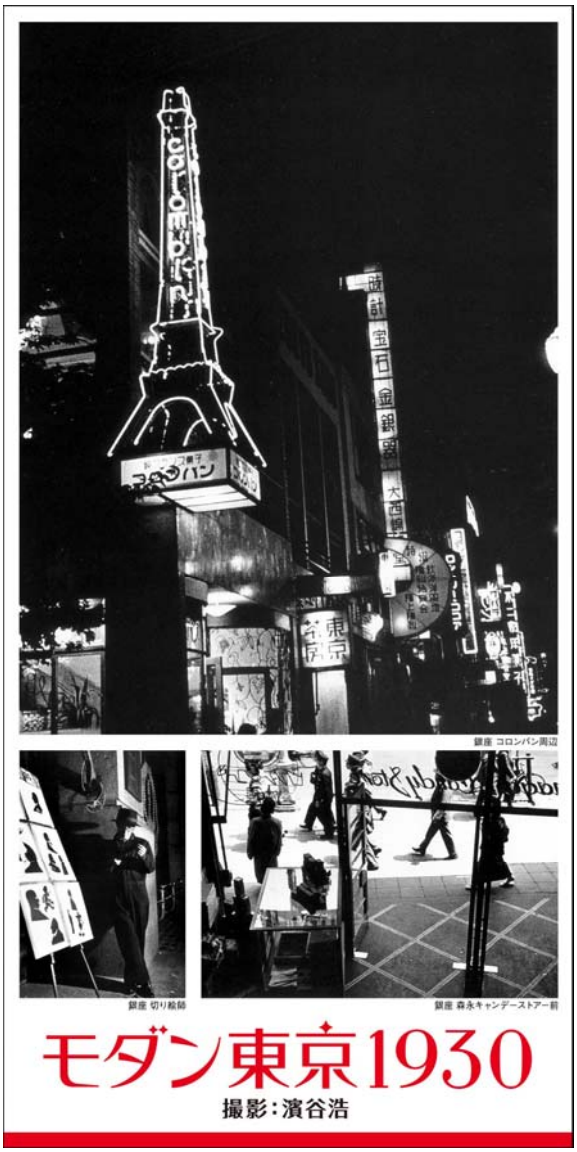
2012 年 1 月 13 日

写真展「モダン東京 1930」

撮影：濱谷浩

ノエビア銀座ギャラリーにて開催

2012 年 1 月 16 日～2012 年 3 月 30 日



1923年に襲った関東大震災の灰燼の中から、
「東京」はモダン都市として再生しました。
コンクリートとガラスによる近代的な建築物や、
ダンスホールやカフェー、劇場といった新しい
風俗が出現し、隆盛を誇ります。
東京が戦争によって再び破壊されるまでの間、
1930 年代を中心としたモダンな都市風景を
とらえた写真展です。

濱谷 浩（はまや ひろし）

1915－1999　東京生まれ
15 歳から独学で写真を撮り始め、1937 年、フリーの写真家になる。戦後まもなく認められ、ニューヨーク近代美術館で開かれたエドワード･スタイケン監修の写真展「ザ･ファミリー･オブ･マン われら人間家族」に作品が展示される。日本の風土とそこに生きる人々の日常生活をヒューマンな視点から探求し、代表作に『雪国』（毎日新聞社 1956 年）、『裏日本』（新潮社 1957 年）、『怒りと悲しみの記録』（河出書房新社 1960 年）、『濱谷浩写真集成』（岩波書店 1981 年）、『学藝諸家』（岩波書店 1983 年）などがある。
1960年、アジア初のマグナム･フォトスの寄稿写真家になる。
この年、日米安保条約に反対するデモを、自らも条約締結反対の大衆側に立って捉えた。安保闘争の取材で人間性に幻滅し、それ以後は、世界各地をめぐって自然をテーマとした写真を撮る。
1986年、ニューヨークの国際写真美術館（ICP）、1992年、東京都写真美術館などで回顧展開催。

～ 写真展『モダン東京 1930』～《入場無料》

会　　期：2012 年 1 月 16 日（月）～ 2012 年 3 月 30 日（金）
開 催 時 間：午前 10 時～午後 6 時　（土・日・祝日は午後 5 時まで）
会　　場：ノエビア銀座ギャラリー（ノエビア銀座本社ビル　1 F）
主　　催：株式会社ノエビア
お 問 合 せ：0120-401-001　（月～金/9:00～18:00　土･日･祝日除く）
ノエビア銀座ギャラリーサイト　http://gallery.noevir.jp/

東京都中央区銀座 7-6-15

＜お問い合わせ＞
TEL 03-5568-0349　FAX 03-5568-0441　(株)ノエビア　営業部 広報・宣伝グループ 後藤・森山・岡野